

運動会

01 運動会とは？

9月に行われる慶應女子高の運動会。クラスカラーのはちまきをつけ、勝負に挑みます。新型コロナウイルスの影響で、応援は基本的に各クラスのスクリーンにて中継になりました。生徒による実況を聞きながら**一生懸命応援し、戦います！**

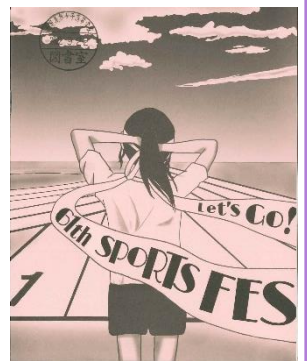
運動会はクラス対抗の競技が多く、確実にクラスの仲を深めます。

02 女子高生目線の運動会

競技に出ている選手のことを全力で応援し合うこの行事は、熱いハートに溢れています！競技内容にも工夫が凝らしてあって、運動が得意な人はもちろん、**運動が得意でない人も楽しめる**ようになっています。思ってもみなかった珍プレーをする同級生、競技に取り組むかっこいい先輩、頑張る姿を応援したくなる後輩が見られるのも、女子高ならではの運動会も他の行事同様に、**生徒主体となって作り上げていきます。**

全校生徒が参加できる運動会、一番の名物はもしかしたらみんなで踊るエアロビかも!?

▶生徒が描いたパンフレットの表紙。プログラムや出場者名が書いてあります。



03 運動会実行委員会より

女子高の運動会は今まで皆さんが経験したことがないような、唯一無二の運動会だと思います。クラスの仲が深まるだけでなく、先輩や後輩とも関わることができ、学校全体で盛り上げられます！運動が得意、不得意関係なく全員が楽しめることが間違いなしです！一生の思い出に残る、最高の行事です!!



▲開会式の準備の様子。全員が一堂に会する機会も少ないため、貴重な時間です。

04 競技説明

女子高の運動会は、クラス対抗リレーなど定番の競技だけでなく、ユーモラスなオリジナル競技が多くあります。ここではその一部をご紹介します。

エアロビクス

- ・開会式で踊る準備体操としての「エアロビクス」。最初は恥ずかしくても段々慣れていきます!
- ・なにわ男子や BTS の振り付けなど、その年を代表する動きも取り入れます。

しっぽ取り

- ・熱く盛り上がる競技のひとつ、「しっぽ取り」。
- ・ただ走って取るだけでなく、役割分担や立ち位置なども大切です。他学年との作戦会議が重要になってきます。

その他

- ・そのほかにも、「玉入れ & King Picker」という玉入れと玉拾いを合わせた競技や、戦車のようにつん這いで進む「キャタピラー」など、他にはない競技もたくさんあります。



▲エアロビクスの様子。大きく思い切りやるのがコツ!



▲しっぽ取りの様子。一チーム12人で、全クラスが同時に戦いました。



▲大玉転がしの様子。クラス別で競うため、学年を越えて協力し、一位を目指します。

05 2022年度の運動会

今年には新型コロナウイルスの流行が少し落ち着き、昨年度より応援の規制が緩和されました。目の前でみることができる競技もあり、とても臨場感があり、楽しめました。従来の運動会を経験した学年がいない今年の運動会。屋上での開催にあたっては、運動会実行委員をはじめとした女子高生の協力が不可欠でしたが、無事に運動会を終えることができました。

順位発表の際には、得点ランキングとは別に「サプライズ賞」として、午後の部での点数の伸びが一番大きかったクラスへの表彰もありました。最後まで諦めないで戦い抜いた全女子高生。クラスメイトの新たな一面も発見できる、楽しい運動会になりました。

順位発表の際には、得点ランキングとは別に「サプライズ賞」として、午後の部での点数の伸びが一番大きかったクラスへの表彰もありました。最後まで諦めないで戦い抜いた全女子高生。クラスメイトの新たな一面も発見できる、楽しい運動会になりました。